## 学校経営推進費 事業計画書

## 1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立北かわち皐が丘高等学校		
取り組む課題	題 授業改善への支援(生徒の学力の充実)		
評価指標	①授業アンケートにおける生徒の授業満足度(強い肯定)の向上 ②補習・講習への参加、家庭学習、資格取得などの生徒の学習意欲の向上 ③外部機関の客観的学力診断テストにおける学力の向上 ④希望進路実現率の向上 ・難関・中堅私立大学への進学者数の増加 ・就職試験(1次)の合格率向上		
計画名	さつき「授業力向上」プロジェクト ~進路実現のための素養(考える力、学ぶ意欲)を 育む~		

## 2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画の 中期的目標			<ul> <li>1 学力向上と進路実現         <ul> <li>(1)教科指導を充実させ、生徒の学力を向上させる。</li> <li>ア 学習に向かう意識を向上させるとともに、授業見学、校内研修、授業アンケート等により継続的な授業改善を図り、生徒の学力向上に結びつける。</li> <li>イ 「魅力的な授業・わかる授業」を確実なものとし、さらに一歩進んで「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざす。</li> </ul> </li> <li>(2)自学自習する力を育む。</li> <li>ア 家庭学習や補習・講習等の授業外学習に取り組む力を育成する。</li> <li>イ 読書活動を推進するとともに、様々な資格取得の機会を提供し、前向きに取り組む意欲を向上させる。</li> </ul>
事業目標		盡示	ICT 機器を随時使用できる環境を普通教室に整備し、すべての教員がそれを活用することにより、生徒同士が対話を通じて自身の考えをまとめ、発表・共有する等、生徒の主体的な活動を取り入れた「魅力的な授業・わかる授業」を実施する。 「授業力向上委員会」を組織し、ICT 機器を活用した研究授業や、教材開発・指導法の研究等、学校全体で「授業改善」を図ることにより、学校全体の授業の質を高め、より「主体的・対話的で深い学び」を実現する。また、授業改善による質の高い授業を提供することで、生徒の授業満足度や学習意欲の向上を図る。また、大学の出前講座や体験授業への参加、他の府立高校の課題研究発表会等への参加を促進し、卒業後の進路で必要な素養を身につけさせる。また、資格試験等への取組みを推進し、資格取得による達成感や、次に繋がる学習意欲の醸成を図る。これらの取組みを通じて生徒たちが希望する進路の実現をめざす。
取組みの概要	整備する 設備・物 品		超短焦点プロジェクター 12 台(H R教室) 壁設置型ロールスクリーン 20 台 電源及び接続用ケーブル 20 教室分
	取組内容	前年度	(H29~R1)「授業改善」を最重要課題として位置付け、校長、教頭、首席、指導教諭等で将来構想委員会を組織し、「生徒の主体的な活動」をテーマとして、授業力向上に向けた取組みを実施した。 ①ICT機器の整備・拡充(プロジェクタ等の状況調査・購入・効果的な配備) → 約70%の教員が、ICT機器を使用して授業を行った経験がある。

			②校内研究授業及び研究協議の実施(国、社、数、理、体、英) → 授業を行う際の基本事項の確認、生徒を主体的な活動に導く工夫の共有、ICT 機器の効果的活用法の共有
		初年度	<ul> <li>(1学期) 全体研修「主体的・対話的で深い学びへの取組み1」及びモデル授業による教員の意思統一各教科での授業内容の検討、教育実習期間を活用した授業見学、授業実践</li> <li>(夏期休暇) 授業アンケート結果の分析、1学期の評価、2学期に向けての検討、普通教室のICT環境整備</li> <li>(2学期) 教員一人ひとりの授業実践・相互授業見学授業力向上委員会が中心となって校内研究授業・研究協議の実施</li> <li>(3学期) 授業アンケート結果など成果の検証、今年度の評価、次年度の計画策定</li> </ul>
		2 年 め	(1学期) 各教科での授業内容の検討、教育実習期間を活用した授業見学、授業実践全体研修「主体的・対話的で深い学びへの取組み2」による学校全体の情報共有(夏期休暇)授業アンケート結果の分析、1学期の評価、2学期に向けての検討(2学期)教科としての授業実践・相互授業見学授業力向上委員会が中心となって校内研究授業・研究協議の実施(3学期)授業アンケート結果など成果の検証、今年度の評価、次年度の計画策定
		3 年 め	(1学期) 各教科での授業内容の検討、教育実習期間を活用した授業見学、授業実践全体研修「主体的・対話的で深い学びへの取組み3」による学校全体の情報共有(夏期休暇) 授業アンケート結果の分析、1学期の評価、2学期に向けての検討(2学期) 学校全体・全教員による授業実践・相互授業見学授業力向上委員会が中心となって校内研究授業・研究協議の実施(3学期) 授業アンケート結果など成果の検証、3年間の取組みの評価、次の3年間の取組み検討
	主担	lみの l·実 i者	主担 : 校長、教頭 授業力向上委員会(指導教諭、校長任命の教諭) 校内 ICT 環境整備 PT(情報主担、首席、教務部 ICT 担当、校長任命の教諭) 実施者:全教職員
الم	成果の	初年度	① 授業アンケートにおける生徒の授業満足度(強い肯定)
と評価指標	9検証方法	2 年 め	① 授業アンケートにおける生徒の授業満足度(強い肯定) 55% ② 生徒の学習意欲(家庭学習 1 時間以上の生徒) 60% ③ 学力診断テストにおける学力評価(2 年次の C ゾーン以上の割合) 50% ④ 難関・中堅私立大学への進学者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		3 年 め	① 授業アンケートにおける生徒の授業満足度(強い肯定)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・